

初期研修医から救命救急医へ

—山梨県立中央病院 救命救急センター 後期研修プログラム—

山梨県立中央病院救命救急センターとは？



- 山梨県**唯一**の救命救急センター“Last hope”
- 人口約**83万人**カバー
- **初期診療～根本治療**まで行う3次救急型

ドクターヘリ、ドクターカー（24時間365日運用）
現場からの医療の開始と根本治療までの時間短縮



救急医が担う**外傷手術・IVR**
治療戦略の統一化
シームレスな治療▶救命へ

Prehospital care

THE LAST HOPE

Emergency ICU
低体温療法、ECMO (VA-/VV-)、IABP…
急性期治療はどんな症例でも得意

Acute care
surgery/IVR

Emergency
Critical care

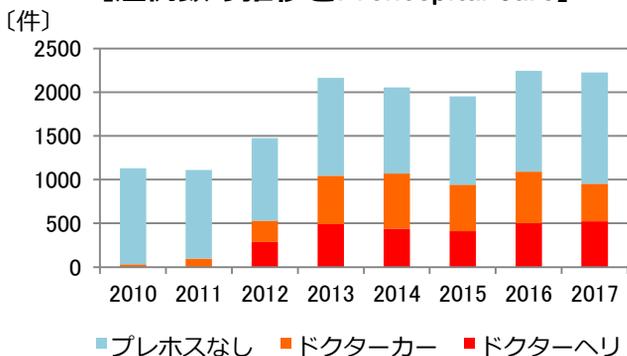
指導体制はどうなっていますか？

- 救急科専門医はもちろん、**豊富なSub-speciality領域専門医**
- **See one, Do one, Teach one**「とりあえずやってみ？」
- 担当患者は指導医—後期研修医—初期研修医の3人1組
 - ▶各症例で指導医は変わるため様々な領域の指導が可能
 - ▶カンファレンスでのプレゼンと治療方針の確認・修正
- 各種コース（JPTEC/JATEC/MCLS/DMAT研修等）必須！

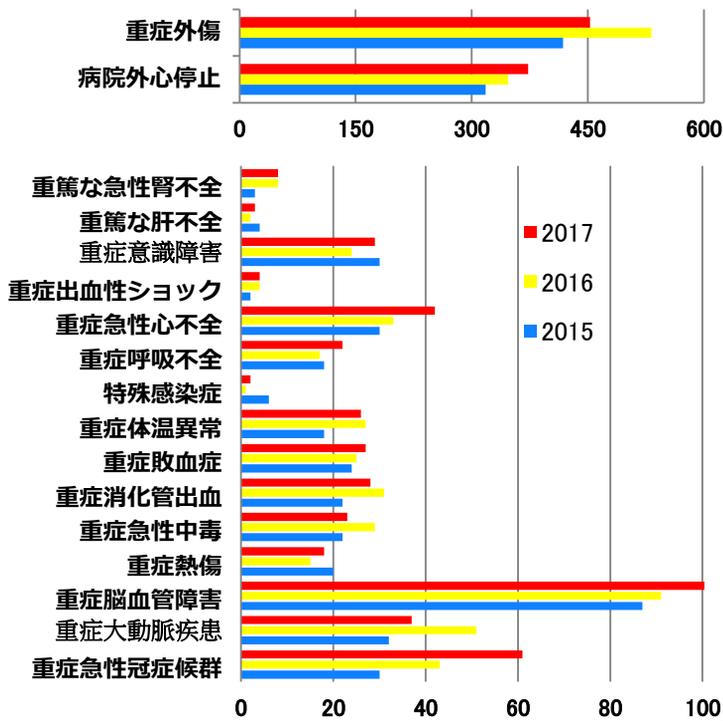
- ・ 日本救急医学会指導医：2名
 専門医：6名
- ・ 日本外科学会専門医：4名
- ・ 日本脳神経外科学会専門医：1名
- ・ 日本集中治療医学会専門医：1名
- ・ 日本脳血管内治療学会認定医：1名
- ・ 日本整形外科学会専門医：2名
- ・ 日本外傷学会専門医：3名
- ・ 日本熱傷学会専門医：1名

どんな症例を経験できますか？

【症例数の推移とPrehospital care】



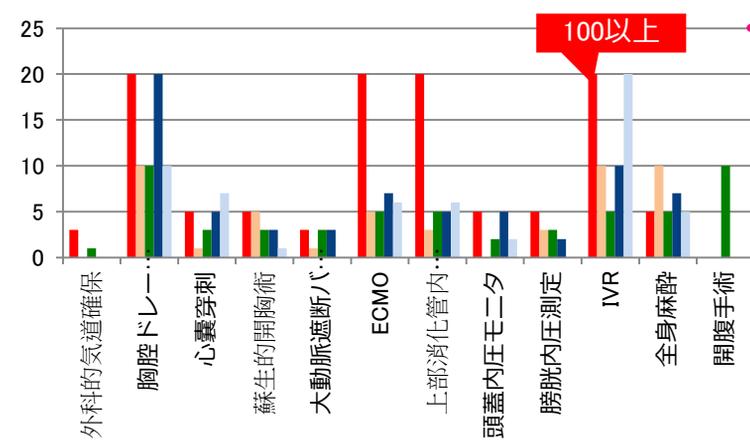
【重症症例の内訳 *重複なし】



- 約半数（48%）にPrehospital care
- 重症外傷が非常に多い
- 専門医取得に必要な症例は網羅
- 複数科にまたがる疾患も救急の特徴
- 単科のみ（消化管出血など）であっても全身管理が必要なら救急科で管理

どのくらい経験しますか？（現後期研修医）現在も経験値アップ中！ 2018/4/15現在

【経験手技 術者のみ 助手除く】



これが得意です！

3年目：IVR大好き！ ▶ IVR 100件以上

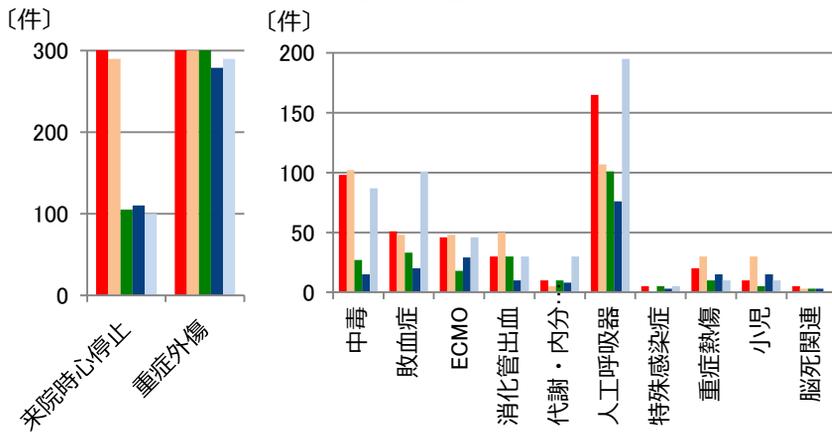
3年目：心臓大好き！ ▶ 心カテ 100件以上

2年目：外科大好き！ ▶ 外傷手術 10件

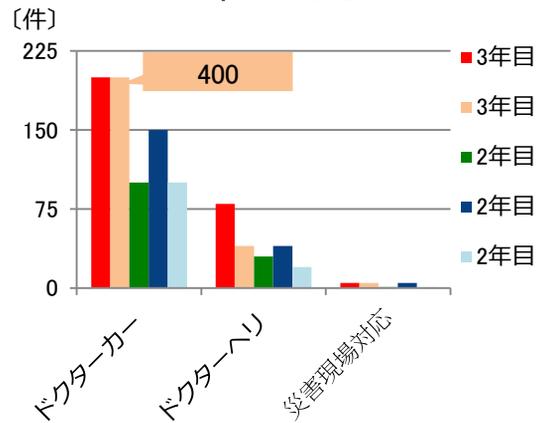
2年目：整形大好き！ ▶ 整形手術 20件

2年目：中毒大好き！ ▶ 精神科も得意！

【経験症例】



【Prehospital経験】



後期研修医6人のつぶやき

山梨県中救命のいいところ！

- 症例が豊富で経験値が上がる
- 指導医が多い
- 後期研修医に積極的に手技をやらせてくれる
- 他科との連携が良い
- 自分主体でみることができる
- 学会発表など、やりたいことを諦めずに手を伸ばすことができる
- 下克上を目指せるよう明確な目標がある
- ライバルが多い
- 医局の雰囲気が良い（ストレスフリー♡）

他の施設には負けない！

- 重症外傷数とその治療内容
- プレホス。外傷が豊富！
- 重症患者の治療、IVR数
- 救急診療におけるほぼ全ての症例・手技が経験できる
- スタッフ内に各々のスペシャリストがいる
- 他科との連携が強く、初期対応から後療法まで自分が介入できる
- 仲良し！

これを改善していきたい！

- 後輩、初期研修医の教育
- ER、マイナー科、2次救急
- 集中治療（自分自身）
- 後期研修医メインで勉強会。
- 自分のあまり興味ない分野を高めたい！
- 細部まで把握できている患者数を増やす
- 当直明けの勤務がなくなるといいなあ
▶ なくなりました（By指導医）

見学24時間365日受け入れ中！
伝えきれないことが多すぎるのでぜひ一度見学に！
成長はお約束します！

【連絡先】

山梨県立中央病院総務課 臨床研修担当
〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1
TEL：055-253-7111（内線2024）
FAX：055-253-8011
E-Mail：chubyo@ych.pref.yamanashi.jp